

令和5年度第1回石川町総合教育会議

日 時 令和6年2月1日(木)
午後3時30分開会
会 場 役場 正庁 3階

1. 開 会

2. 町長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 協 議 事 項

議題1 石川町教育大綱について

議題2 コミュニティスクールについて

5. そ の 他

6. 閉 会

令和5年度石川町総合教育会議

開催年月日	令和6年2月1日(木)		会議の場所	役場 正庁		
開閉会日時	開会	令和 6年 2月 1日 午後3時30分				
	閉会	令和 6年 2月 1日 午後5時05分				
出席の状況 (○出席)	職 名		氏 名	出欠の別	附 記	
	町 長		塩 田 金 次 郎	○		
	教育長職務代理者		福 田 量 次	○		
	教 育 委 員		瀬 谷 玲 子	○		
	教 育 委 員		小 林 安 雄	○		
	教 育 委 員		會 田 泰 子	○		
事務局職員 で出席した 者の職氏名 (○出席)	教 育 課 長		二 瓶 伸 一	○		
	主幹兼指導主事		鈴 木 道 裕	○		
	課長補佐兼学校管理係長		矢 内 貴 子	○	書記	
	主任主査兼こども係長		草 野 竜 彦	○		
	主任主査兼係長		小 川 貴 久	○		
	生涯学習課長兼 文教福祉複合施設長		佐 川 正 美	○		
	公民館長兼図書館長兼 勤労青少年ホーム館長		矢 吹 重 雄	○		
	主任主査兼生涯学習係長兼 公 民 館 係 長		角 田 祥 子	○		
	課 長 補 佐 兼歴史民俗資料館長兼 文 化 振 興 係 長		角 田 学			
会議の経過	別紙のとおり					

会 議 録

塩田町長	それでは協議事項に入ります。
	議題１「石川町教育大綱について」を議題とします。
	事務局の説明を求めます。
二瓶教育課長	石川町教育大綱について、資料に基づき詳細に説明する。
塩田町長	ただいま事務局から説明がありましたが、質疑等ありませんか。
會田委員	家庭におけるＩＣＴを活用した情報化教育に係るタブレット端末の取組 ついてですが、他市町村はすでに実施しているが、石川町の取組状況を教え てください。
鈴木指導主事	１人１台タブレット端末の整備はできていますが、児童生徒や教員の学習 授業において活用しています。ただ、家庭においては、Wi-Fi環境が整って いない家庭が一定いることと、モラルの部分から使用について課題が多く、 学校と連携してどのように使用の仕方を進めていくか検討中です。他市町村 においてもこの課題があり、慎重に丁寧に対応していきたいと考えています。
會田委員	小中学校によって進み方も使用度合いも違うと思いますが、対応願います。
鈴木指導主事	学校には、ＩＣＴを活用した学習ばかりを進めているのではなく、体験を 通して学ぶひとつとしてＩＣＴがあると伝えています。ＩＣＴばかりですと 災害時に自力で生きていけるのかという疑問もありますので、体験とＩＣＴ と両方をバランスよく活用し学ぶことが必要と考えています。
塩田町長	体験させることは大事だと思います。
瀬谷委員	ＩＣＴ教育を今後、高めていくのですか。具体的に進めるにあたり、決ま っていることはありますか。
鈴木指導主事	ＩＣＴを使うことが目的ではなく、学ぶためのツールでしかないと考えて います。調べやまとめ、伝えるにはＩＣＴは効率的にできるツールです。文 科省では、文房具のように使うと示しています。いずれデジタル教科書が導 入されます。児童生徒が重い教科書を持参する負担が軽減します。 反面、課題もあります。字がきれいに書けなくなるのでは、漢字が書けるの かなど、これらの課題に対して、デジタルだけでなくアナログの活用と両方 を活用した学習方法について教員間でも研修を実施しています。まだ、正解 はでていませんが、よりよい使い方を目指して考えています。
小玉教育長	能登半島のような学びの保障は。

鈴木指導主事	環境が整備されれば可能と考えます。モバイルルーターの貸出を検討中です。使用できるギガ数や通信費の負担などいくつか課題はありますが、学校以外でも学べる環境整備を進めたいと思います。
瀬谷委員	卒業式に参加できない生徒のための対応もできるようになるとと思いますので、早めの対応をお願いします。
小林委員	教育相談体制の充実のなかに、いじめ・不登校に関する記載がないようですが、理由を教えてください。
鈴木指導主事	いじめ・不登校だけでなく、ヤングケアラーなど総合的な相談体制の充実と考えるためです。
小林委員	総合的という考えは分かりますが、いじめ・不登校は切り離せないと思うので、記載はしてほしいです。
塩田町長	その他、質疑等ありませんか。
全委員	ありません。
塩田町長	質疑等がないようですので、議題1「石川町教育大綱について」は、提案のとおり決定することとします。
塩田町長	続きまして、議題2「コミュニティスクールについて」を議題とします。事務局の説明を求めます。
塩田町長	ただいま事務局から説明がありましたが、質疑等ありませんか。
鈴木指導主事	石川町教育大綱について、資料に基づき詳細に説明する。
福田教育長職務代理者	各学校に運営協議会設置について、意見の共有を図るのはいいが、意見を一つにまとめるには、人数が多すぎても大変ではないかと思います。
小玉教育長	いい方向に意見がまとまるよう進めていきたいと思います。
瀬谷委員	幼保小中高と大人までのふれあいや意見を出し合う場として進めてほしいです。
小玉教育長	文科省事例の大玉村は何年もかけて今に至るので、大玉村までの運営は難しいのですが、各学校5名ずつ程度と考えています。

小玉教育長	サツマイモ掘りとか地域の特色を生かして、小学校４年生は個人の方の田んぼを借りて稲作を実施したり、今ある活動を活動や資源を生かして、子ども教育を進めていきたいと考えています。
会田委員	コミュニティスクールは地域と学校が共に考えるものだと思います。
鈴木指導主事	地域と学校が連携して進めていきます。
小林委員	地域連携で今までやってきたことを統合し、これまでの活動が生きるように進め、取り入れてほしい。無くさないでほしいと思います。新しいものでなく、これまでの人材や取り組みを取り入れて活かした組織づくりでいいのではないかと思います。
鈴木指導主事	教育課程がビジョンとなります。学校で学んできたことや土台を作っていききたいと考えています。学校の思いを尊重しつつ見直しが必要なところは見直しを図り、積み上げてより良いものを築いていきたいと思っています。
小玉教育長	認定こども園が令和６年に新設され、令和７年には野木沢小学校が統合になることで、小学校が１校になります。中学校は１校なので、こども園・小中学校３校となることで連携強化が図れ、石川町でできる地域に開かれた学校づくりを無理をしないコミュニティスクールを築いていきたいと思っています。
塩田町長	町の教育づくりとして、いい学校はいい町をつくる。いい町はいい学校をつくる。子どもたちが育ちやすい教育・町をつくりたいと考えています。
塩田町長	その他、質疑等ありませんか。
教育委員	ありません。
塩田町長	質疑等がないようですので、議題２「コミュニティスクールについて」は、提案のとおり決定することといたします。 次にその他に移ります。 事務局または委員さんから何かありませんか。
全委員	ありません。
塩田町長	ないようですので、以上で本日の総合教育会議は閉会といたします。 皆さん大変、お疲れ様でした。（午後５時０５分 閉会）